

4 第1次計画(後期基本計画)の進捗

震災と原発事故からの復興に向けて、平成27年度(2015年度)から第1次計画(後期基本計画)と田村市地域創生総合戦略がスタートし、産業振興、定住・雇用、子育て・少子化を中心とする人口減少・少子高齢化対策に総力を挙げて取り組んできました。この結果、人口減少スピードを抑え、令和3年(2021年)5月1日現在34,796人であり、第1次計画(後期基本計画)の推計値を1,500人以上上回っています。

産業振興対策では、テラス石森開設(平成29年度(2017年度))、田村市産業団地の完成(令和元年度(2019年度))、(仮称)田村市東部産業団地の造成(令和5年度(2023年度)完成見込)等を進めました。定住・雇用対策では、企業誘致と職業紹介等による従業者数の増加、子育て世帯への手厚い支援、買い物弱者対策の充実を図りました。子育て・少子化対策では、時間外子ども預かり事業、子どもの健康増進、学校支援地域本部事業等を進めてきました。

これらの取組みが実を結び、住み心地が良いと感じる市民は6割、今後の居住意向も7割近くに上ります。今後も人口減少・少子高齢化対策に向けて一層の努力と工夫を行い、市民の暮らしを守り、復興と地域活性化に向けたまちづくりを進めていく必要があります。

▶ 人口の実績と後期基本計画推計値との比較

基本構想策定時	後期計画策定時	令和3年(2021年) 5月1日現在	後期基本計画推計値※
43,253人 (平成17年(2005年) 国勢調査時)	37,833人 (平成26年(2014年) 10月1日現住人口)	34,796人 (住民基本台帳)	33,160人 (R3時点)

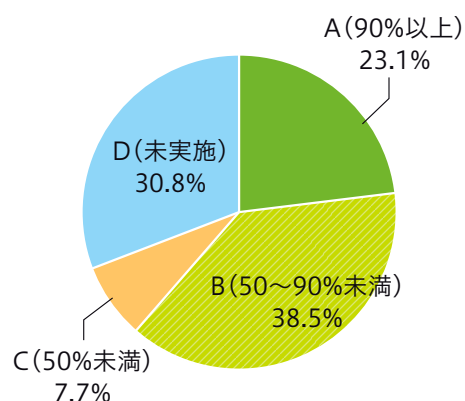
※平成21年(2009年)及び26年(2014年)
(各年10月1日の福島県現住人口調査月報)の実績に基づく推計

第1次計画(後期基本計画)の3つの重点プロジェクトの進捗は次の通りです。

1 少子化対策である「人」づくり重点プランの進捗は、「目標を概ね達成(評価A)」と「目標に著実に進んでいる(評価B)」をあわせると、61.6%です。

重点事業のうち、「学校規模・配置の適正化」と「教育内容の充実」は着実に進んでいます。一方、「子育て支援」、「教育・保育施設等の整備」、「青少年健全育成活動」、「生涯学習・スポーツ・レクリエーション活動」に若干の遅れがあります。

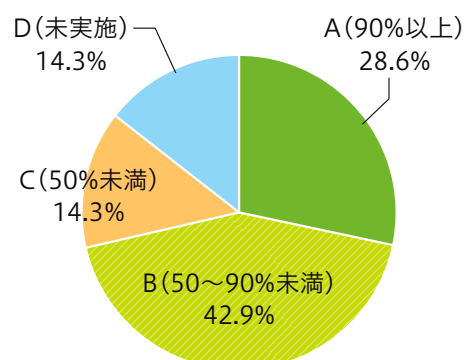
▶ 施策の達成度評価



2 産業と住環境整備による「郷」づくり重点プランの進捗は、「目標を概ね達成(評価A)」と「目標に著実に進んでいる(評価B)」をあわせると、71.5%です。

重点事業のうち、「企業誘致の促進」と「雇用の確保」は着実に進んでいます。一方、「農林業の推進」、「商業振興」、「住環境の整備」に若干の遅れがあります。

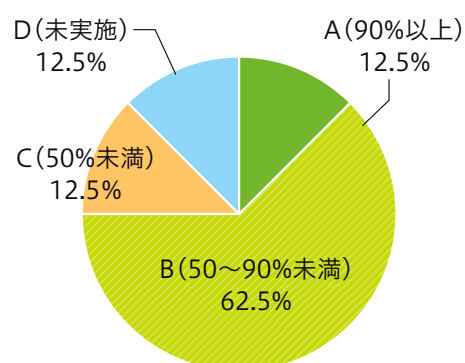
▶ 施策の達成度評価



3 市民協働のまちづくりに向けた「夢」づくり重点プランの進捗は、「目標を概ね達成(評価A)」と「目標に著実に進んでいる(評価B)」をあわせると、75.0%です。

重点事業のうち、「自然環境の保全と継承」は着実に進んでいます。一方、「快適な生活環境の創造」、「地域コミュニティ活動の活性化」に若干の遅れがあります。

▶ 施策の達成度評価



▶ 達成度評価(所管部署による定性評価)

A (90%以上)	B (50 ~ 90%未満)	C (50%未満)	D (未実施)
● 計画(目的、目標)を概ね達成している ● 計画通りに進捗している	● 目標達成に至らない(計画から遅れている)ものの、着実に進んでいる	● 実施しているが、計画(予定)を大きく下回っている ● 計画から大幅に遅れている	● 取り組んでいない ● 中止・廃止した